



おいしい りんごで
健康と、笑顔を

りんご産地市場のパイオニア

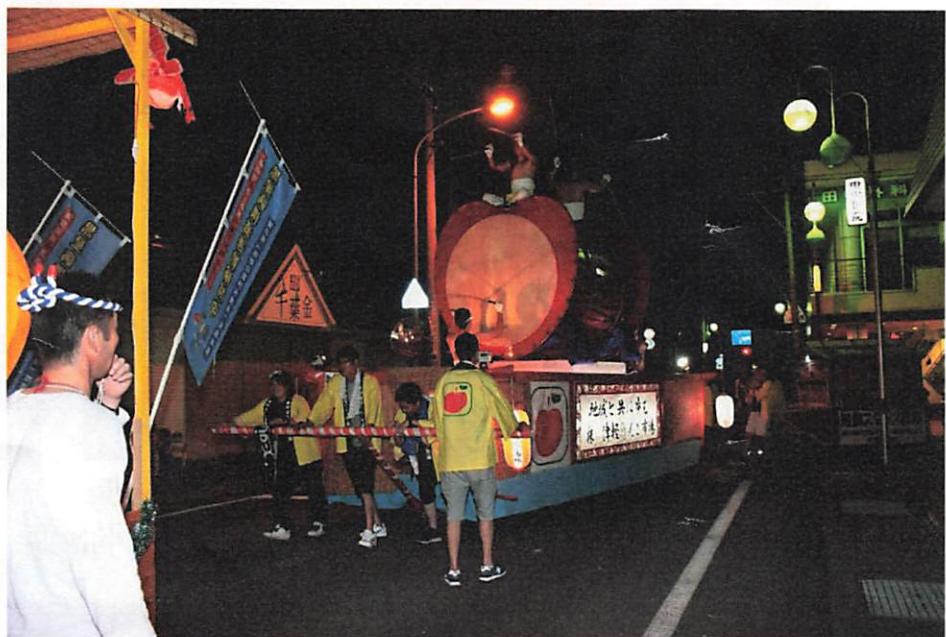


株式会社 津軽りんご市場





蘋果の棧子



板柳町の「りんご灯まつり」に
参加する当社のりんご大太鼓



第一卸売場内で盛大に
行われる仮装盆踊り大会



連絡協議会が主催して
行われる新春剪定勉強会

ごあいさつ

当社は、板柳町の誘致企業として平成5年11月30日に設立、平成6年8月4日に全国初のりんご専門市場として開場以来、青森県の基幹産業である、りんごを取り扱うりんご専門市場として、地域社会における重要な責務を負っているものと意を新たにし、生産者ならびに業者の方々の便宜と流通の円滑化を目指し努力してまいりました。

これからも、生産量全国一を誇るりんご産業にたずさわる一員として、産地市場の原点に立ち返り、安心・安全・安定を基本理念として、地域に密着した愛される市場を目指してまいります。



代表取締役社長
八木橋 宏弥

沿革

1993(平成5)年11月	発起人総会開催 株式会社津軽りんご市場発足
1994(平成6)年7月 8月	修祓式 新築落成記念式典・祝賀会 りんご初セリ（6年産）上場数1,288箱 売上高51億円
1995(平成7)年3月	大中 武会長死去に伴い、山本忠道代表取締役社長に就任
1999(平成11)年3月	資材センター増築工事完成
2000(平成12)年7月 8月	卸売場増築工事完成（約625坪） 資材センター南東側 輸装工事完成（約1,600坪）
2001(平成13)年10月 12月	㈱マカスよりC A冷蔵庫取得
2003(平成15)年9月	創立10周年記念式典並びに祝賀会
2004(平成16)年6月	大中 忠 代表取締役社長に就任、 山本忠道 取締役会長に就任
2005(平成17)年9月	鶴田冷蔵庫取得
2006(平成18)年9月	山本忠道会長 逝去
2006(平成19)年9月	五所川原集荷場開設
2008(平成20)年8月	新資材販売センター完成
2012(平成24)年8月	荷受システム導入稼働
2013(平成25)年6月 6月	卸売場南側屋根に太陽光発電設置 創立20周年記念式典並びに祝賀会
2014(平成26)年10月	鶴田廻堰集荷場取得
2015(平成27)年3月 9月 10月	売上高99億35百万円・取扱数量274万9千箱記録 第2卸売場完成（約1,500坪） 第2卸売場修祓式・落成祝賀会
2016(平成28)年3月	売上高113億77百万円・取扱数量273万3千箱
2017(平成29)年3月	過去最高売上高124億36百万円達成・取扱数量268万3千箱
2018(平成30)年9月	鰯ヶ沢建石集荷場開設
2019(平成31)年1月	資材庫完成（約209坪） 竣工修祓式
2020(令和2)年5月 10月	大中 徹 代表取締役社長に就任 選果場完成（約315坪） 竣工修祓式
2022(令和4)年5月	八木橋 宏弥 代表取締役社長に就任

事業概要

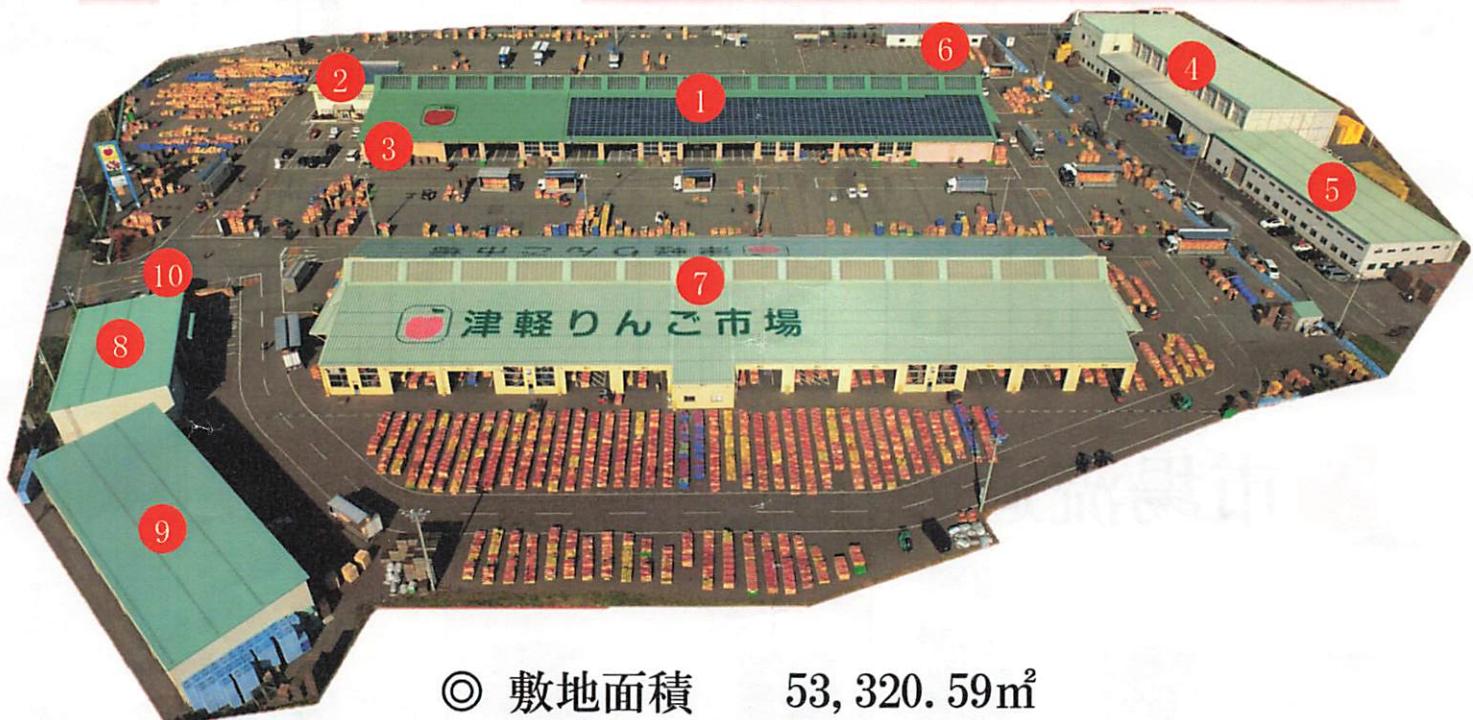
平成5年12月板柳町の誘致企業として企業立地協定をし、平成6年8月より開業した全国初のりんご専門市場です。

津軽地方一円のりんご300万箱を集散目標として事業を展開しており、主要仕入先として、板柳町中心に西北五地方（一部弘前市を含む）約1万人のりんご生産者が出荷登録を、主要販売先として、県内りんご移出業者約80社が買参人登録をしております。

また、農業資材の販売も行っており、木箱・梯子・段ボール等、お客様のニーズに対応できるような、多用な農業用品を取り扱っております。

全国一を誇る青森りんごの安定供給と円滑な流通を目指し、積極的な集荷・販売戦略を立てることはもちろん、地域の振興に寄与し、皆様がより快適に利用できる市場づくりを目指し、日々サービスの向上に努めております。

施設概要



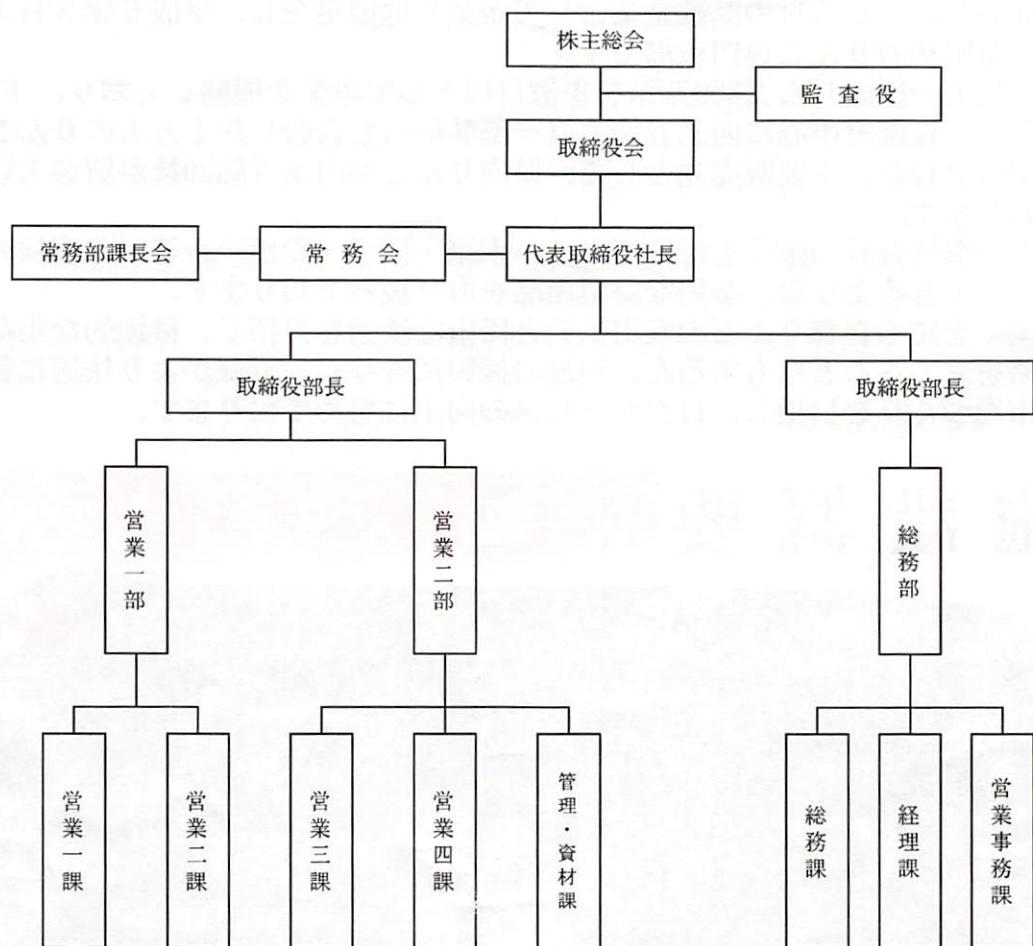
◎ 敷地面積 53,320.59m²

①第1卸売場	6,183.32m ²	⑥リフト置場	284.56m ²
②事務室		⑦第2卸売場	4,945.74m ²
③営業室		⑧資材販売センター	548.38m ²
④冷蔵庫	2,342.52m ²	⑨資材倉庫	688.50m ²
⑤選果場	1,040.53m ²	⑩守衛室	22.97m ²

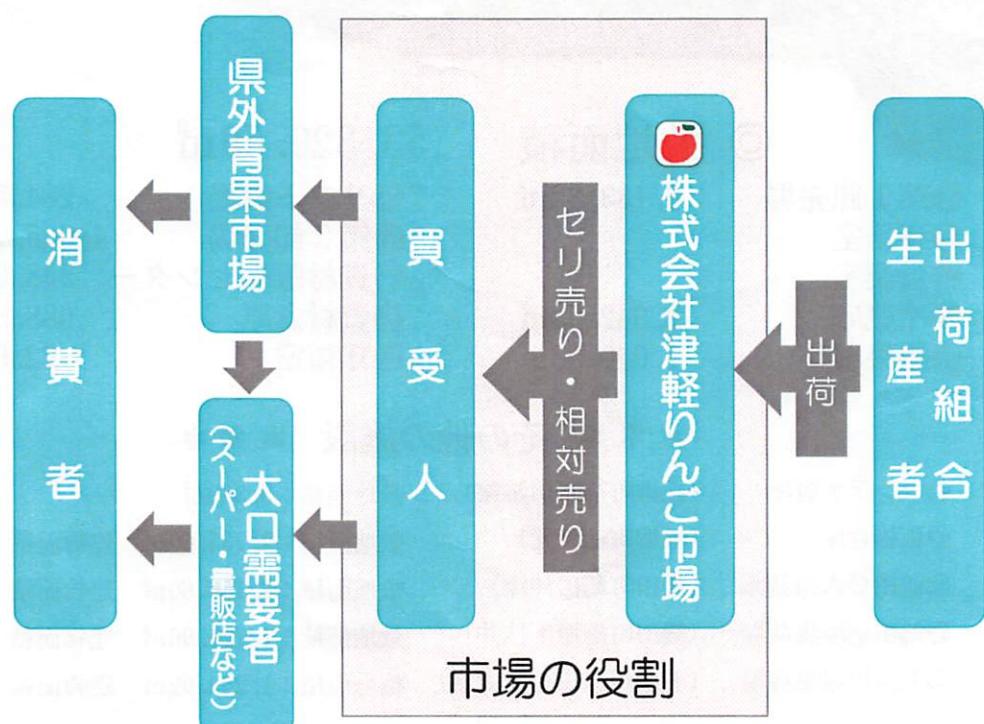
* * * その他の施設 * * *

◎コンテナ置場	(板柳町福野田常盤)	敷地面積：5,369m ²
◎板柳倉庫	(板柳町辻松元)	敷地面積：2,735.60m ² 建物面積：1,727.23m ²
◎鶴田C A冷蔵庫	(鶴田町鶴田沖津)	敷地面積：2,156.60m ² 建物面積：720.73m ²
◎鶴田廻堰集荷場	(鶴田町廻堰下桂井)	敷地面積：1,771.96m ² 建物面積：543.23m ²
◎五所川原集荷場	(五所川原市福山広富)	敷地面積：1,234.02m ² 建物面積：215.58m ²

組織図



市場流通の仕組



つがりあんアップル

弘果グループでは、津軽地方の推奨する農産物を厳選し、「つがりあん」としてブランド化を目指しております。工藤清一氏が開発したりんご、「紅夏」「黄明」「幸寿」「津軽ゴールド」「大紅栄」「栄黄雅」の6品種も、この「つがりあん」の仲間で、「つがりあんアップル」と命名されております。これらの品種は全て商標登録され、弘果と工藤氏の間で専用利用権が締結され、オリジナル品種として国内外の産地間競争に打ち勝っていく大きな武器にもなっています。それぞれの品種は、栽培時期、食味、外観とも異なり、一連のシリーズ品種として、作付け拡大を目指しており、当津軽りんご市場でも、この6品種に通常利用権を設定し、積極的な販売に努めています。



《紅夏》

母親（未希ライフ）×父親（夏緑）

収穫時期 8月15日～20日頃

糖度と酸度のバランスが良く、果汁たっぷりのジューシーなりんごです。



《黄明》

母親（未希ライフ）×父親（千秋）

収穫時期 9月8日～13日頃

薄黄金色でさわやかな甘みとパリッとした歯ごたえが特徴のりんごです。



《幸寿》

母親（未希ライフ）×父親（千秋×ふじ）

収穫時期 9月25日～10月5日頃

肉質がしっかりとて、糖度・酸度が高く、味の濃いりんごです。

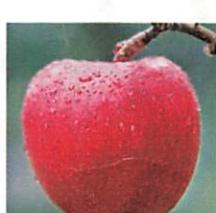


《津軽ゴールド》

母親（千秋）×父親（王林）

収穫時期 10月10日頃

ジューシーで上品な甘みとさくっとした歯ごたえが特徴のりんごです。



《大紅栄》

母親（未希ライフ）×父親（不明）

収穫時期 10月20日～25日頃

糖度・酸度のバランスがよく、しまった肉質の大玉系りんごです。深い紅色の果皮は高級感があり、贈答用としても人気があります。



《栄黄雅》

母親（千秋）×父親（王林）

収穫時期 10月25日頃～

高酸度・高糖度の甘酸っぱいりんごで、生食はもちろん、アップルパイやジュース・ジャムなどの加工にも向いています。

会社概要

会社名 株式会社津軽りんご市場
所在地 〒038-3684
青森県北津軽郡板柳町大字三千石字二潟21番地3
TEL 0172-72-1211 FAX 0172-72-1229
H P アドレス <https://tsugaruringo.jp>
E - m a i l soumubu@tsugaruringo.jp
設立 平成5年11月30日
資本金 5,000万円
営業内容 ○りんごの卸販売
○農業用資材の販売
○上記に付帯する一切の業務
代表者 代表取締役社長 八木橋 宏弥
面積 53,320.59m²
主要取引先銀行 青森銀行板柳支店 みちのく銀行板柳支店
青い森信用金庫板柳支店
関連会社 弘果弘前中央青果株式会社
株式会社弘果物流
株式会社弘前花き
弘果総合研究開発株式会社
株式会社スコレ
弘果コスモ保険サービス株式会社
株式会社弘果りんご園

